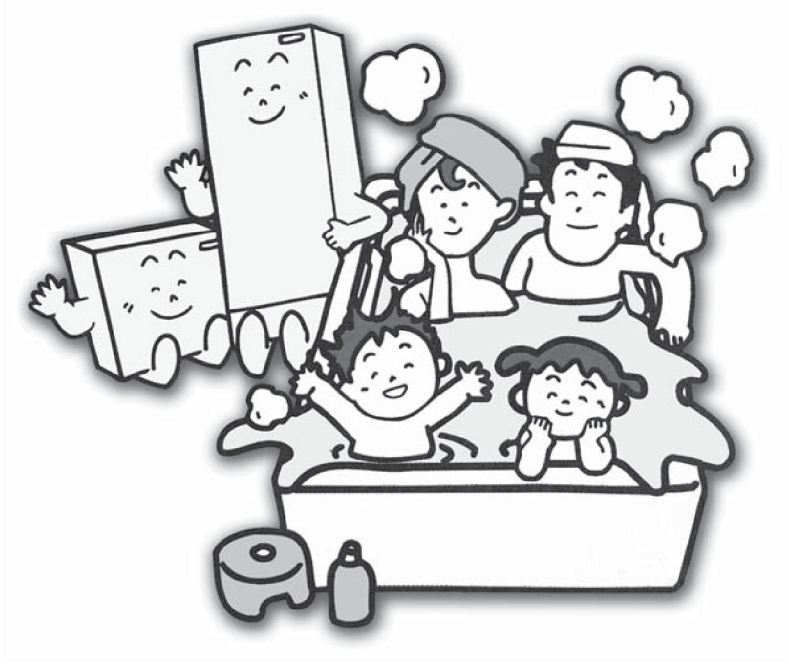
CORONA

エコキュート

取扱説明書 操作編

フルオートタイプ

自然冷媒CO_2ヒートポンプ式給湯機



●このたびは、自然冷媒CO_2ヒートポンプ式給湯機をお買い上げいただきまことにありがとうございます。
●この取扱説明書には、使用上の注意事項を記載しております。正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ずお読みください。
そのあとは、別冊の取扱説明書 仕様編と一緒に必要になったときにいつでもお読みになれるよう大切に保管してください。

もくじ

はじめに

エコキュートの上手な使い方 ……1
安全上のご注意 ……2
ご使用にあたってのお願い ……6
製品構成と各部のなまえ ……7
時刻を合わせる（時刻を変更する場合） ……10

給湯とおふろの使い方

お湯・シャワ　を使う ……11
お湯を使う ……12
お湯がたりないとき ……13
今日の湯増しを休止する（その日だけ有効な機能） ……14
ふろ運転機能の使い方（こんなときは） ……15
ふろ自動運転 ……15
おふろの温度を設定する ……19
おふろの量を設定する ……20
おふろの湯温をあげる（追いだき） ……21
おふろの湯温をあげる（高温さし湯） ……22
おふろの湯温をさげる（さし水） ……23
おふろのお湯を増やす（たし湯） ……24
貯湯量表示について ……25
〈インターホンリモコン〉通話をする ……26
〈インターホンリモコン〉音量を変える ……27
〈ボイスリモコン〉呼出しをする ……28

メニュースイッチによる設定

設定項目と設定方法 ……29
湯はりの予約（ふろ予約） ……31
ナビモード ……32
運転モードについて ……33
運転モードの変更 ……34
休止設定 ……35
リモコンの自動消灯設定 ……36
オプション設定 ……37
電力契約の設定 ……39

このようなときは

冬期の凍結予防について ……40
長期間お湯を使用しないとき ……42
次にご使用になるとき（タンクに水がないとき） ……44
非常用取水栓の使い方 ……46
停電したときや断水・水道工事がおこなわれるとき ……47
お手入れと日常点検 ……48
故障かなと思ったら ……52
よくあるご質問 ……55

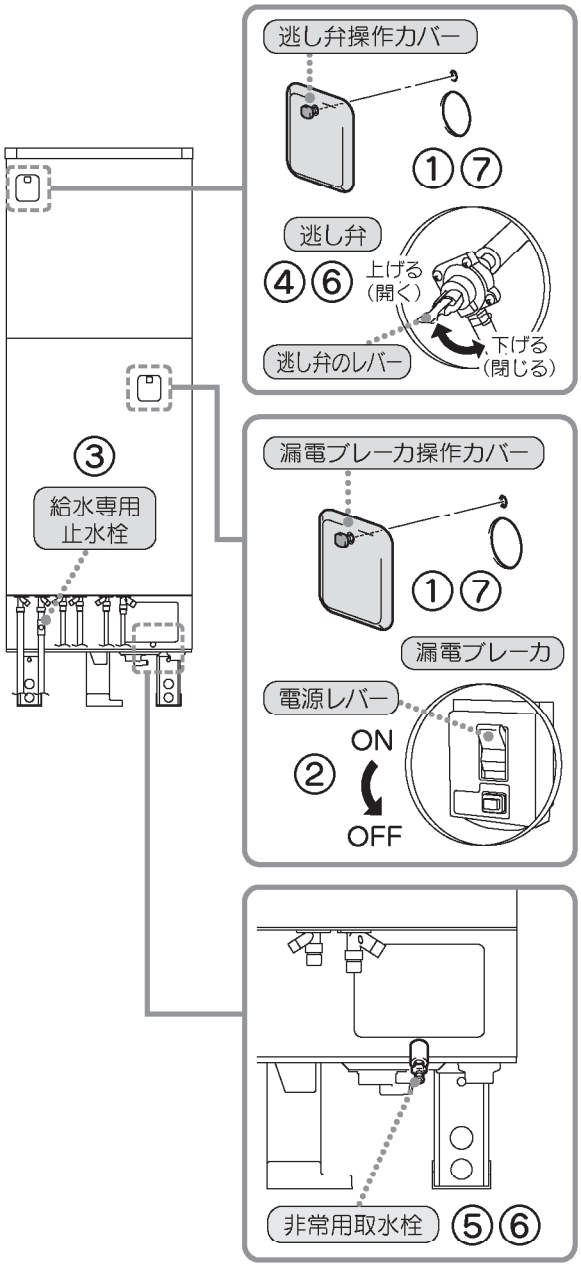
株式会社コロナ

非常用取水栓の使い方

●地震などの災害時や断水時は、貯湯タンクユニットのお湯（水）を生活用水として使用してください。

別売の配管カバーまたは脚カバーを装着している場合は、カバーをはずしてください。
（→42 ページ）

■貯湯タンクユニット



⚠ 警告

●取水時はお湯に手を触れない。
やけどをすることがあります。

●漏電ブレーカを操作するときは、ぬれた手でおこなわない。
感電することがあります。

⚠ 注意

●飲用には用いないでください。
貯湯タンクユニットに滞留していた水なので、生活用水として使用してください。

※準備するもの…容器（やかん、バケツなど）

①貯湯タンクユニットの操作カバー（逃し弁、漏電ブレーカ）をはずす。

②漏電ブレーカの電源レバーを「OFF」にする。

③給水専用止水栓を閉じる。

④逃し弁のレバーを上げる。

⑤非常用取水栓を開き、容器に水を受ける。

⑥取水が終わったら、非常用取水栓を閉じ、逃し弁のレバーを下げる。

⑦操作カバー（逃し弁、漏電ブレーカ）を元どおりに取り付ける。

お願い

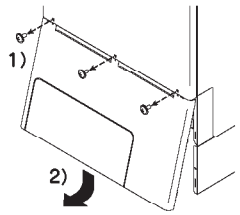
• 再びご使用になるときは「次にご使用になるとき」（→44 ページ）の手順で作業をおこなってください。

次にご使用になるとき（タンクに水がないとき）

●貯湯タンクユニットとヒートポンプユニットを満水にし、漏電ブレーカの電源レバーを「ON」にします。また、台所リモコンで、時刻を合わせ、各種設定（給湯温度、ふろ温度）をしてください。
時刻が表示されている場合は再設定する必要はありません。

別売の配管カバーまたは脚カバーを装着している場合は、カバーをはずしてください。
（カバーの端面で手を切らないように注意してください。）

【はずし方】
1）ネジ3本をはずす。
2）カバーを上下に動かしながら手前に引き、ツメをはずす。



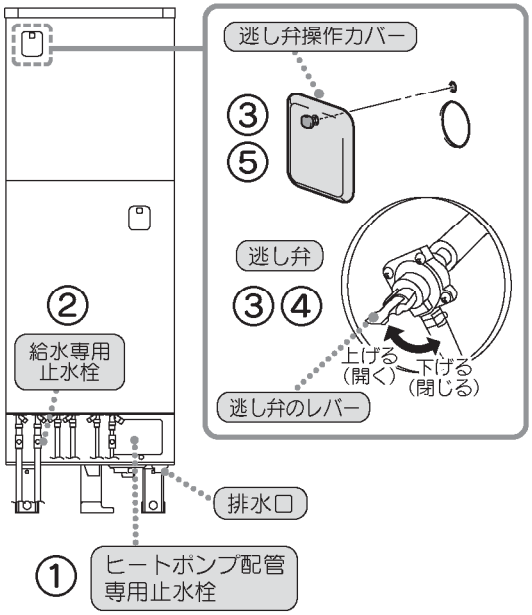
⚠ 警告

●漏電ブレーカを操作するときは、ぬれた手でおこなわない。
感電することがあります。

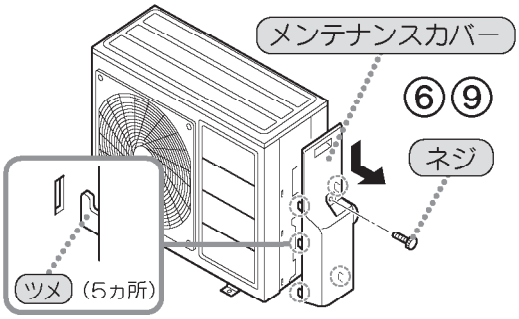
⚠ 注意

●貯湯タンクユニット・ヒートポンプユニットを満水にしてから電源を入れる。
満水にしないで電源を入れると故障の原因になります。

■貯湯タンクユニット



■ヒートポンプユニット



貯湯タンクユニットとヒートポンプユニットを満水にする

①ヒートポンプ配管の専用止水栓が開いていることを確認する。

②給水専用止水栓を開く。

③逃し弁操作カバーをはずし、逃し弁のレバーを上げる。

●約20分で貯湯タンクユニットが満水になります。

④排水口から水が出たら逃し弁のレバーを下げる。

⑤逃し弁操作カバーを元どおりに取り付ける。

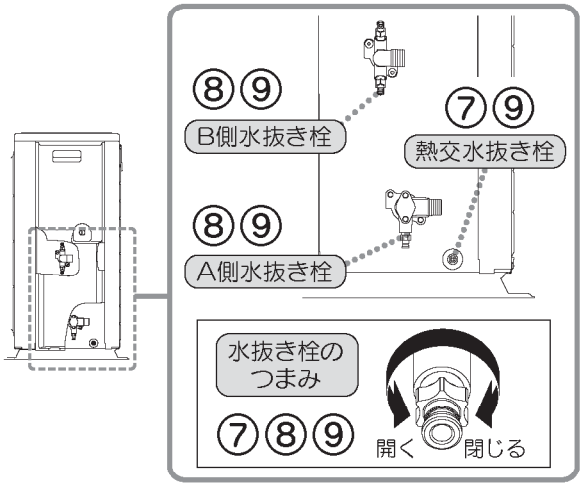
⑥ヒートポンプユニットのメンテナンスカバーを止めているネジをはずし、下へスライドさせツメ（5ヵ所）をはずしカバーを取りはずす。

●必要以上にスライドさせるとツメ部が破損する恐れがあります。

〈以下次ページに続く〉

次にご使用になるとき（タンクに水がないとき）

■ヒートポンプユニット



⑦ヒートポンプユニットの熱交水抜き栓を開き、エア抜きをする。

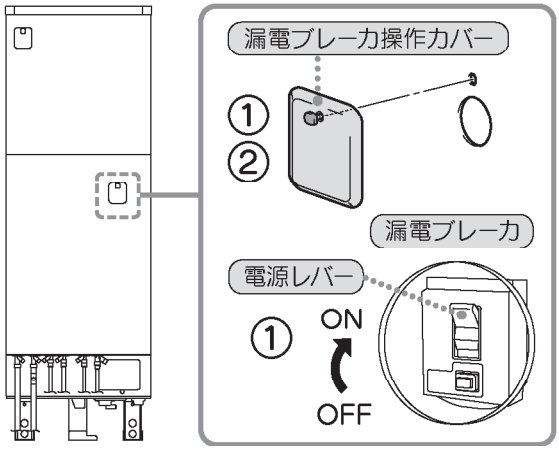
●2分以上、十分にエアが抜けるまでおこなってください。

⑧ヒートポンプユニットのA側およびB側の水抜き栓を開き、エア抜きをする。

●十分なエア抜きをおこなってください。

⑨エア抜きが終わったら水抜き栓（A側、熱交、B側）を閉じ、メンテナンスカバーを元どおりに取り付ける。

■貯湯タンクユニット



電源を入れる

①漏電ブレーカ操作カバーをはずし、漏電ブレーカの電源レバーを「ON」にする。

②漏電ブレーカ操作カバーを元どおりに取り付ける。

③時刻合わせをする。

●「時刻を合わせてください」と音声でお知らせし、「ー－：ー－」が表示されます。

●▼または▲で現在時刻を合わせます。
押し続けると連続して替わります。

④メニュー決定を押して決定する。

●「設定されました」と音声と表示でお知らせします。

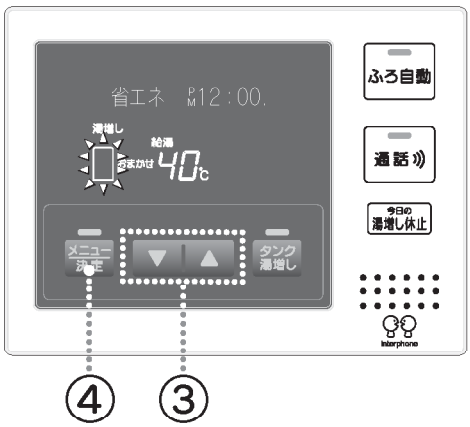
●時刻合わせが完了すると自動でヒートポンプ配管のエア抜き運転を開始します。
「HPエア抜き中」が表示されます。

●浴室リモコンにも設定した現在時刻が自動的に表示されます。

●約１０分でエア抜き運転が終了します。

●エア抜き運転が終了すると、ヒートポンプユニットが運転をはじめ、「湯増し」が表示されます。

■台所リモコン



（図はインターホンリモコン）